

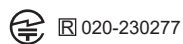
NORMAN® SmartDial™ G2 リモコン基本設定

SHUTTERS. BLINDS. SHADES.

リモコンを使用する前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

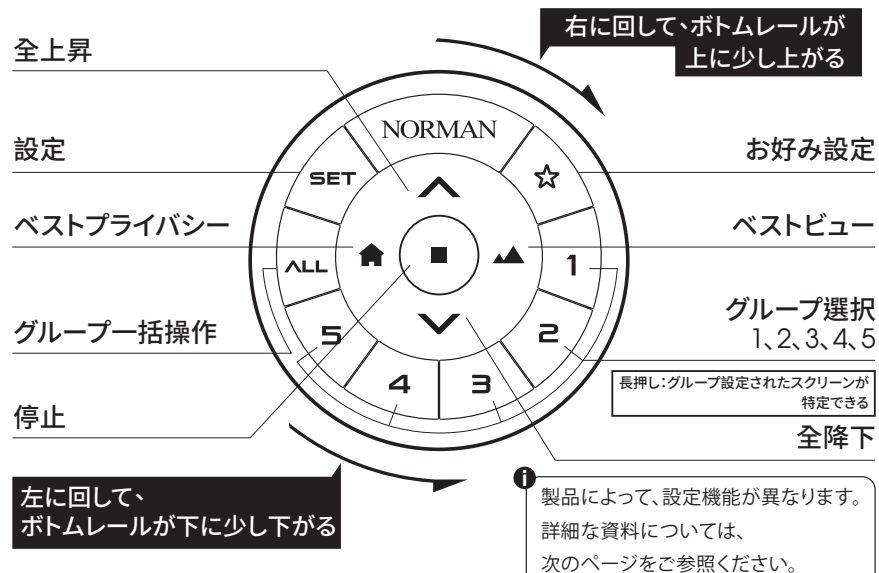
65101-40232 N301756 260101

リモコン仕様



1. 型番:DIAL01
2. 外形寸法:直径 67.6mm × 高さ 21.2mm
3. 重さ(電池込み):74.5g ± 20g
4. 電池種類:CR2032 3V (一次電池) × 2
5. 無線電波タイプ:独自規格RF (proprietary) 2.4GHz
6. 動作環境温度:0°C ~ 50°C

リモコンダイヤル機能

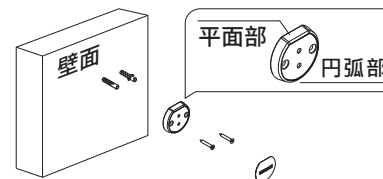


壁面に設置

ビス(木ネジ)固定、または両面テープでの固定が可能です。設置環境にあった方法をお選びください。

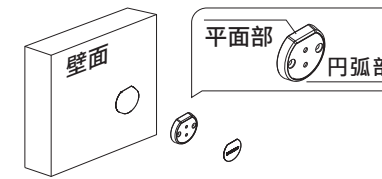
▲ビス固定:

1. ビスを打ち込む2か所に穴を空け、まずアンカーを装着します。
2. マグネットに貼付されているシール剥離紙をとり、ホルダー内側に貼付固定します。
3. ホルダーを、ビスでアンカー部分に固定します。
4. 仕上げに、NORMAN® ロゴシールを貼り、設置完了です。
5. SmartDial™ G2裏面の窪みにホルダーが重なり、磁力で吸着固定されます。



▲両面テープ固定:

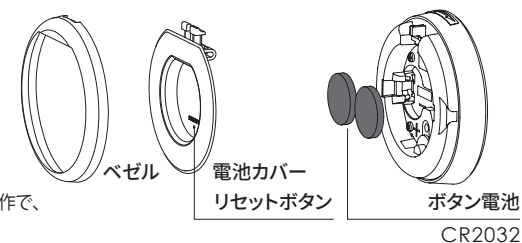
1. マグネットに貼付されているシール剥離紙をとり、ホルダー内側に貼付固定します。
2. ホルダー用両面テープをとり、ホルダー裏面に貼り付けてください。
3. NORMAN® ロゴシールをホルダー表面に貼り、ホルダーを裏面の両面テープ剥離紙を取り、お好みの壁面に貼り付けて設置完了です。
4. SmartDial™ G2裏面の窪みにホルダーが重なり、磁力で吸着固定されます。



電池の設置

このリモコンは、2つのCR2032ボタン電池を使用しています。使用する前に、説明書に従ってボタン電池を設置してください。

1. ベゼルを外します。
2. 電池カバーを外します。
3. 「CR2032電池」を2つ装着します。電池の表裏(+/-)方向にご注意ください。
4. バッテリー装着後、電池カバーを戻します。
5. ベゼルを戻します。
6. SmartDial™ G2を『動かす』、『ボタンを押す』などの操作で、電池装着に問題がなければボタンが点灯します。



▲危険

電池を乳幼児の手の届くところに置かない。誤って飲み込んだ場合は死に至ることがあり、直ちに医師に診察を受ける。



リモコン操作方法

- 1 操作したいグループボタンを押すと選択されたグループボタンが光ります。点灯中の連携製品を操作できます。(グループボタン複数選択可)
- 2 【ALL】ボタンを押すと、【ALL】ボタンが光ります。設定された全グループの一括操作が可能となります。
- 3 リモコンダイヤル機能割り当て表をご参照ください。

お好み設定

QR Codeをスキャンしてください



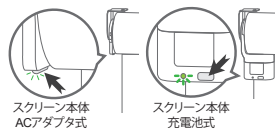
ボタン機能紹介

ボタン機能	紹介
 ベストプライバシー (全閉状態)	 ボトムレールが一番下まで下がります
 ベストビュー (全開状態)	 ボトムレールが一番上まで上がります
 お好み設定 (初期設定位置)	 初期設定位置： ボトムレールが高さ半分の位置まで昇降します
 降下	 ボトムレールが下に少し下がります
 上昇	 ボトムレールが上に少し上がります
 全降下 (Close)	 ボトムレールが一番下まで下がります
 全上昇 (OPEN)	 ボトムレールが一番上まで上がります

リモコンとスクリーンをペアリングする

※工場出荷時にご購入時指定のグループ登録、上下停止位置は設定済みです

▲重要!同じグループは同製品タイプのスクリーンを設定してください。



1 スクリーンのスイッチを3回押します

スクリーンのランプがゆっくりと緑色に点滅し、設定モードに入ります

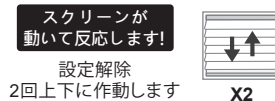


3 設定したいグループを選択します

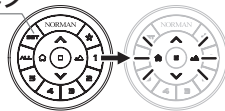
選択された数字が点滅します

リモコンとスクリーンのペアリングを解除する

解除の手順は設定の手順と同じです。すでに設定されているグループを選択し、手順通り操作を行うと解除されます。



SETボタン



2 [SET] ボタンを3秒長押しします

リモコンのダイヤル中央ボタンが点滅し、設定モードに入ります

SETボタン



4 リモコンの [SET] ボタンを3秒長押しし、設定モードを終了します

点滅が終了し、設定モード終了

① 設定モードで20秒間操作が無い場合も自動で終了します

グループ設定を変更する

左記の設定解除をまず行ってください。上記の設定の手順に従い、改めて設定したいグループを選択してください。

リモコン設定のコピー

コピー元リモコンの設定内容をコピー先に移します

コピー元リモコン

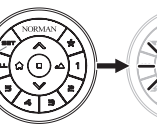


- RESET** ボタンを1秒長押し、ダイヤル中央ボタンが素早く点滅します
- RESET** ボタンを3回早押し、更に早く点滅します

コピー元リモコン

ダイヤル中央ボタンが1秒点灯し、通常モードに自動で戻ります

コピー元リモコン



SETボタン



- SET** ボタンを3秒長押し、ダイヤル中央ボタンがゆっくりと点滅します
- SET** ボタンを3回早押し、ダイヤル中央ボタンが4回点滅します

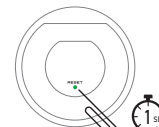
コピー完了

コピー元リモコン

SET ボタンを3秒長押し、ダイヤル中央ボタンの点滅が終了設定モードが終了します

リモコンをコピー設定前に戻す

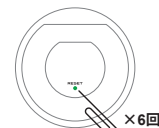
設定コピーを行ったリモコンをコピー設定前に戻します



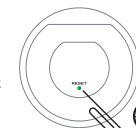
- 先の細いピンなどでリモコン背面にある **RESET** ボタンを1秒長押しします



- ダイヤル中央ボタンが点滅します
リセットモードになります



- RESET** ボタンを6回連続して押します
ダイヤル中央ボタンが4回素早く点滅します

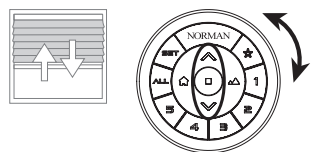


- RESET** ボタンを1秒長押し、リセットモードを終了します

停止位置の上限・下限を設定/解除

ステップ1.

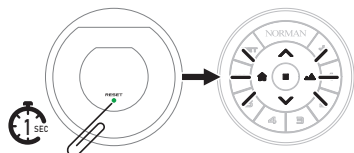
スクリーンを任意の停止位置に調整します



ステップ2.

リモコン背面 **RESET** ボタンを1秒長押し

ダイヤル中央ボタンが素早く点滅、リセットモードになります



ステップ3.

設定を行いたいグループを選択します

選択された数字が点滅します

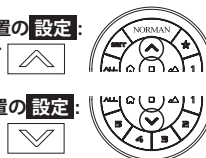


行いたい設定/解除内容に従ってください

ステップ4.

上限位置の **設定** :

1回押す



下限位置の **設定** :

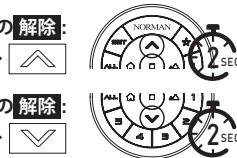
1回押す



設定完了
1回上下に作動します

上限位置の **解除** :

2秒長押し



下限位置の **解除** :

2秒長押し



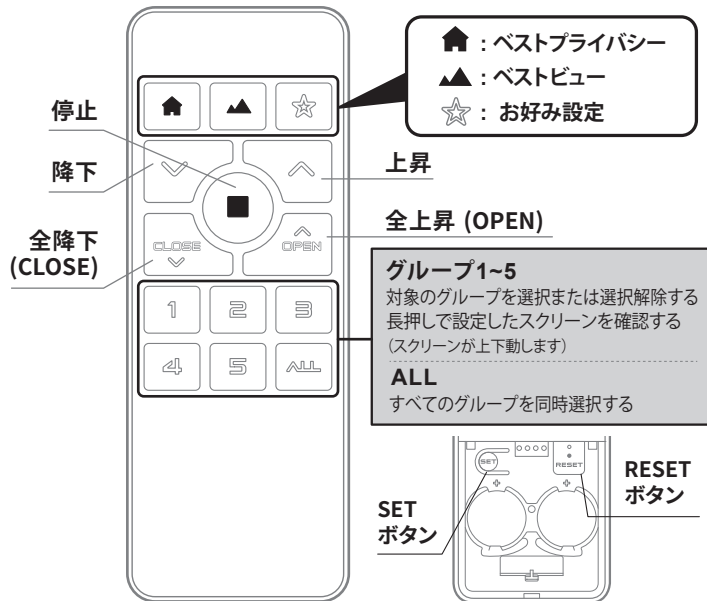
解除完了
2回上下に作動します X2

※1. 一回に一箇所ずつ停止位置の設定/解除操作を行ってください。

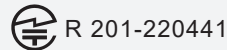
▲注意! ※2. 同一グループで操作した場合、他のシェードの停止位置が影響を受ける恐れがあります。他のシェードの電源を切ってから停止位置の設定を行ってください。

※3. 設定を解除した状態で操作した場合、正常な動きにはなりませんのでご注意ください。モーターが逆回転となるため、OPENを押すと、シェードが降ります。CLOSEを押すと、シェードが上がリ、ストップボタンを押さない限り上がりきってもずっと回転状態となり、故障の原因となります。

ボタン説明



製品仕様



- 製品型番: RC-A01
- 外形寸法:
長さ135mm x
幅50mm x
高9.5mm
- 重量(電池を含む):
62g ± 5g
- 電池種類:
CR2032 3V
(一次電池) × 2個使用
- 無線電波タイプ:
2.4GHz
- 使用環境温度:
0°C ~ 50°C

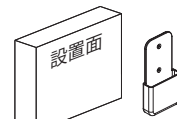
リモコンホルダー

※各状況に合わせてお選びください。

ビス固定の場合:

(木下地適用)

- 設置箇所の穴をあわせませす。
先にキリで穴をあけ、ビスを当てやすくします。
- 付属のビスをしめませす。
- ホルダーが固定されたら完成です。



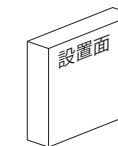
ホルダーの穴に合わせて、
ビスをしめませす。

※石膏ボードは別途アンカーをご用意ください

両面テープ固定の場合:

(滑らかな平面に適しています)

- 設置箇所をきれいにしませす。
- 背面のテープをはがしませす。
- ホルダーをしっかり押し当てて貼り付けませす。
- ホルダーが固定されたら完成です。



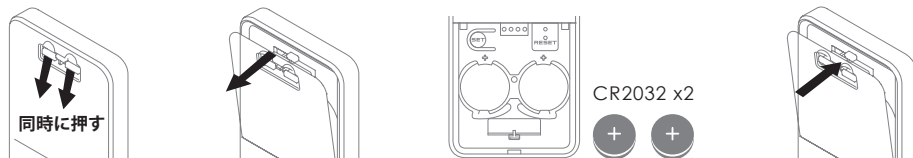
ホルダー背面のテープははずし、
貼り付けませす。

両面テープをはがしませす

電池のセット

リモコンはボタン電池CR2032を2個使用しませす
出荷時に電池が2個付属されていませす。初回お使いになる際は絶縁シートを取り外してご使用ください。

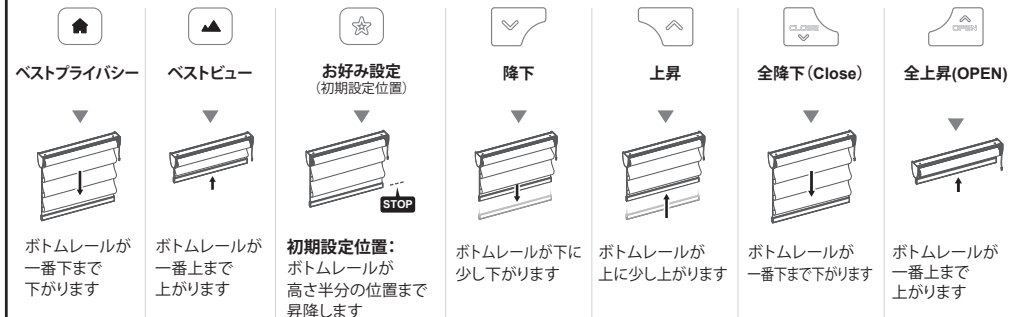
※リモコンを下図のように逆さにすると電池のセットが行いやすくなりませす



- 1 指で同時に電池カバーを下方向に押しませす
- 2 電池カバーを開きませす
- 3 電池のプラス(+)側を上向きに、斜めに入れこんでください
- 4 電池カバーを戻しませす

▲危険 電池を乳幼児の手の届くところに置かぬ。誤って飲み込んだ場合は死に至ることがあり、直ちに医師に診察を受けませす。

ボタン機能紹介



停止

昇降を停止しませす



グループ1~5

操作したいグループを選択しませす
長押し: グループ設定されたスクリーンが上下に動きお知らせしませす

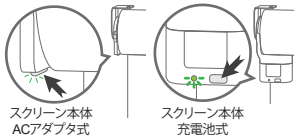


ALL

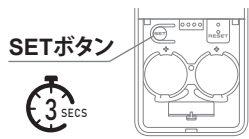
すべてのグループを同時選択する

リモコンとスクリーンをペアリングする ※工場出荷時にご購入時指定のグループ登録、上下停止位置は設定済みです

▲ 重要!同じグループは同製品タイプのスクリーンを設定してください。



スクリーン本体 ACアダプター



SETボタン



1 スクリーンのスイッチを3回押します

スクリーンのランプがゆっくりと緑色に点滅し、設定モードに入ります

2 リモコン背面の電池カバー内にあるSETボタンを3秒長押しします

リモコンのグループボタンが点滅し、設定モードに入ります

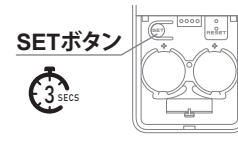


スクリーンが動いて反応します!

設定完了
1回上下に作動します

3 設定したいグループを選択します

選択された数字が点滅します



SETボタン



4 リモコンのSETボタンを3秒長押しし、設定モードを終了します

点滅が終了し、設定モード終了

① 設定モードで20秒間操作が無い場合も自動で終了します

リモコンとスクリーンのペアリングを解除する

解除の手順は設定の手順と同じです。すでに設定されているグループを選択し、手順通り操作を行うと解除されます。

スクリーンが動いて反応します!

設定解除2回上下に作動します

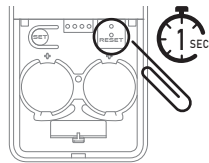


グループ設定を変更する

上記の設定解除をまず行ってください。上記の設定の手順に従い、改めて設定したいグループを選択してください。

リモコン設定のコピー コピー元リモコンの設定内容をコピー先に移します

コピー先リモコン

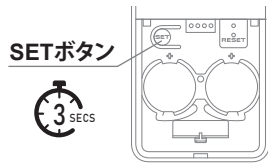


- 1 **RESET** ボタンを1秒長押し、グループボタンが素早く点滅します
- 2 **RESET** ボタンを3回早押し、更に早く点滅します

コピー先リモコン

グループボタンが1秒点灯し、通常モードに自動で戻ります

コピー元リモコン

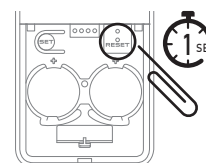


- 1 **SET** ボタンを3秒長押し、グループボタンがゆっくりと点滅します
- 2 **SET** ボタンを3回早押し、グループボタンが4回点滅します

コピー元リモコン

SET ボタンを3秒長押し、グループボタンの点滅が終了 設定モードが終了します

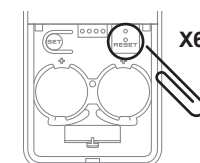
リモコンをコピー設定前に戻す 設定コピーを行ったリモコンをコピー設定前に戻します



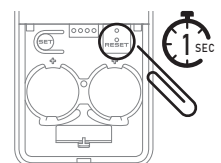
- 1 先の細いピンなどでリモコン背面にある**RESET** ボタンを1秒長押しします



- 2 グループボタンが点滅します リセットモードになります



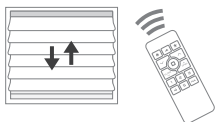
- 3 **RESET** ボタンを6回連続して押します グループボタンが4回素早く点滅します



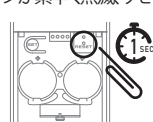
- 4 **RESET** ボタンを1秒長押し、リセットモードを終了します

停止位置の上限・下限を設定/解除

ステップ1. スクリーンを任意の停止位置に調整します



ステップ2. リモコン背面 **RESET** ボタンを1秒長押し
グループボタンが素早く点滅、リセットモードになります



ステップ3. 設定を行いたいグループを選択します
選択された数字が点滅します



ステップ4. 上限位置の**設定**: 1回押す **OPEN**



設定完了
1回上下に作動します

上限位置の**解除**: 1秒長押し **OPEN**



設定完了
2回上下に作動します

下限位置の**設定**: 1回押す **CLOSE**



下限位置の**解除**: 1秒長押し **CLOSE**



X2

『☆』お好み位置の設定:ステップ1まで同様に行い、ステップ2は裏面の『SET』を3秒長押し、その後ステップ3の通り進みます。ステップ4では設定の際に『☆』を短押し、解除の際には『☆』を1秒長押しします。スクリーンは設定完了時は1回上下に作動、解除完了時は2回上下に作動します。

- ※1. 一回に一台ずつ停止位置の設定/解除操作を行ってください。
- ※2. 同一グループで操作した場合、他のシェードの停止位置が影響を受ける恐れがあります。他のシェードの電源を切ってから停止位置の設定を行ってください。
- ※3. 設定を解除した状態で操作した場合は、正常な動きにはなりませんのでご注意ください。モーターが逆回転となるため、OPENを押すと、シェードが降ります。CLOSEを押すと、シェードが上がります、ストップボタンを押さない限り上がりきってもずっと回転状態となり、故障の原因となります。